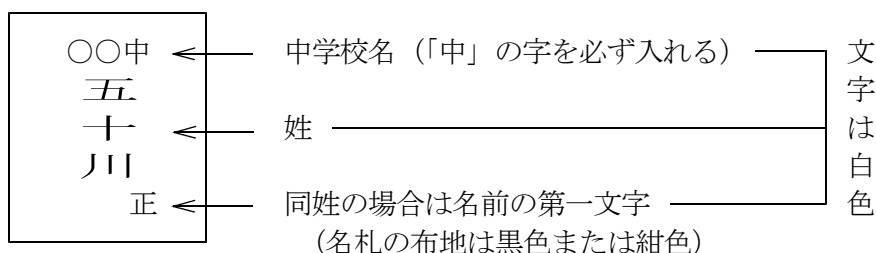


令和元年度 第73回千葉県中学校総合体育大会剣道の部実施要項

1. 趣 旨 千葉県中学校における体育の健全な発達と、中学校スポーツの振興に寄与し併せて生徒の健康を増進し、その生活を豊かにする。
2. 主 催 千葉県教育委員会 匝瑳市教育委員会 (公財) 千葉県スポーツ協会
千葉県小中学校体育連盟
3. 主 管 千葉県小中学校体育連盟剣道専門部
4. 後 援 千葉県中学校長会 千葉市中中学校校長会 千葉県教職員組合
千葉市教職員組合 朝日新聞社千葉総局 毎日新聞社千葉支局
読売新聞社千葉支局 千葉日報社 NHK千葉放送局
5. 日 程 1日目 令和元年7月26日(金) 女子団体
2日目 令和元年7月27日(土) 男子団体
3日目 令和元年7月28日(日) 男子個人・女子個人
・開場、受付 9:00～
・竹刀計量 9:10～9:40
・審判、監督会議 9:30～9:50
・開会式 10:10～
・試合開始 10:30～
・閉会式 15:30～
6. 会 場 八日市場ドーム 〒289-2141 匝瑳市八日市場ハ793-1
TEL0479-73-0021
7. 参加資格
 - (1) 学校教育法による中学生で、県内公・私立中学校に在学している者とする。
 - (2) 各支部予選通過校、選手とする。
 - (3) 参加する中学生の所属する校長・教員・部活動指導員の引率を原則とする。
 - (4) 参加者数(代表校、代表選手)は次の通りとする。
 - ① 団体戦
ア 支部の代表となって出場権を得た学校(1校)でチームを編成し、監督1名選手5名、補欠2名の計8名を登録する。監督はその学校に勤務する教職員とする。
イ 支部予選上位男女各2校が出場権を得る。ただし、支部予選団体戦参加校が21校以上の場合は3校、31校以上の場合は4校、41校以上の場合は5校とする。また、県小中体連の規定により、支部出場枠の上限は5校とする。
ウ 前年度の県新人で準決勝に進出した上位4校の所属する支部は、入賞校1校につき出場枠が1校増となる。
エ シード権は、県新人で準々決勝に進出した上位8校に与えられる。
オ シード権を獲得した学校数が、イおよびウの規定による支部枠数を超えた場合は、支部枠数をシード権獲得校数に合わせる。
 - ② 個人戦
ア 支部予選上位男女各2名が出場権を得る。ただし、支部予選個人戦参加校が21校以上の場合は3名、31校以上の場合は4名、41校以上の場合は5名とする。監督はその学校に勤務する教職員とする。
イ 前年度の県新人で準決勝に進出した上位4名の所属する支部は、入賞者1名につき出場枠が1名増となる。
ウ シード権は、前年度の県新人で準決勝に進出した上位4名に与えられる。

8. 競技規則

- (1) 全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則、同細則」及び「日本中体連剣道競技部申し合わせ事項」、「千葉県小中体連剣道専門部申し合わせ事項」によって行う。
- (2) 試合方法は次のとおりとする。
 - ① 団体戦
 - ア 3分3本勝負、勝敗の決しない場合は引き分けとする。なお、準決勝からは2分間の延長を1回行い、勝敗の決まらないときは引き分けとする。ただし、チームの勝敗が決まっていれば行わない。
 - イ チームの勝敗は勝者数によって決める。勝者数が同数の場合は取得本数により、勝者数・取得本数が同数の場合は、任意の代表者による代表者戦を3分1本勝負で行う。勝敗の決しないときは、延長戦を区切らず勝敗の決するまで行う。代表者選考は、当該校に任せる。
 - ② 個人戦
 - ア 3分3本勝負、勝敗の決しない場合は、延長戦を時間を区切らず、勝敗の決するまで行う。
- (3) 個人戦、団体戦ともに、トーナメント方式とする。組み合わせならびに試合順序は専門部長会議で決定する。
- (4) 本大会の審判員は千葉県小中学校体育連盟剣道専門部で委嘱した者とする。
- (5) 選手は正面垂れへ学校名と選手名を書いた名札を必ずつける。



名札をつけていない選手（垂れに白墨で書いたものを含む）は失格とする。

- (6) 選手交代については次のとおりとする。
 - ① 選手・補欠として本大会の出場メンバーに登録していない生徒は、いかなる理由でも出場は認めない。
 - ② 補欠と交代した選手を再び出してはならない。
 - ③ 補欠と選手との交代は順位を変更しない場合のみ認めるが、審判副主任に申請用紙を届け出たうえで許可を得る。

※ 選手交代に違反した場合はそのチームを失格とし、相手チームの不戦勝とする。
- (7) 抽選会后、不測の事態による病気やけが等のための選手変更（補充登録願）については、団体戦は監督会議の開始までに別紙（補充登録願）を使い、学校長の承認を得て本部に届け出ること。但し、順位の変更は認めない。個人戦については認めない。
- (8) 監督はチームの大將の隣に座し、三角旗を持つこと。監督、選手、補欠以外は試合場に入らない。
- (9) 時計、ストップウォッチを試合場に持ち込まない。
- (10) 出場選手4名の時は次鋒を空欄とし、3名の時は次鋒、副將を空欄とする。
- (11) 外部指導者の申請は、大会当日までに大会本部に許可書を提出し、指定の席に座ること。

9. 参加申込み、組み合わせ会議

- (1) 期日

令和元年7月23日(火)9:00より、市原市立国分寺台西中学校において実施する。

(2) 方法

千葉県小中学校体育連盟剣道専門部HPよりダウンロード(別紙の手順に従って)して、下記①と②を作成し、それぞれ指示された方法で申し込むこと。

① プログラム用申込み

必要事項を記入の上、Webにて登録する。

※ 外字を使用する場合には対応できない場合があるのでご了承ください。なお、関係生徒及び保護者へ必ず連絡をお願いします。

※ データをそのまま使用しますので、誤字・脱字には十分注意してください。

② 大会申込み

上記①「プログラム用申込書」をプリントアウトし、学校長の職印を押印したものを所属支部専門部長に提出する。

※ 参加承諾書、外部指導者、部活動指導員の申請は様式に従って作成し、②と同封してください。

10. 表彰

(1) 個人の部

男女とも1位～3位の計4名に賞状、メダル、カップを授与する。

(2) 団体の部

① 男女とも1位～3位の計4校に賞状、メダル、カップを授与する。
(優勝校には優勝旗を授与する。)

② ベスト8の学校に敢闘賞の賞状を授与する。

11. その他

(1) 本大会の結果により、本年度の新人戦で次のようにシード権を与える。

① 団体戦は、本大会の準決勝に進出した上位4校の所属する支部は、本年度の新人戦で出場枠が1校増となる。また、準々決勝に進出した上位8校の所属する支部にシード権を与える。

② 個人戦は、本大会の準決勝に進出した上位4名の所属する支部は、入賞者1名につき枠が1名増となる。また、1・2年生の選手が準決勝に進出した場合にシード権を与える。

(2) 竹刀計量は大会当日に行う。

(3) 目印は出場校において用意する。(幅5cm長さ70cm)

12. 関東・全国大会の出場資格

(1) 団体の部

① 関東大会は、準決勝に勝ち進んだ4校、ならびに代表校決定戦において決定した2校の計6校が参加する。男子・女子ともに同様である。

<令和元年8月8日(木)～9日(金)>

会場;千葉県 千葉ポートアリーナ

② 全国大会は、男女とも優勝チームが参加する。

<令和元年8月21日(水)～23日(金)>

会場;大阪府 丸善インテックアリーナ大阪

(2) 個人の部

① 関東大会は、男女とも準決勝に進出した上位4名が出場資格を得る。

② 全国大会は、男女とも決勝に進出した2名が出場資格を得る。